

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和4年7月1日(2022.7.1)

【公開番号】特開2021-78808(P2021-78808A)
 【公開日】令和3年5月27日(2021.5.27)
 【年通号数】公開・登録公報2021-024
 【出願番号】特願2019-209273(P2019-209273)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和4年6月23日(2022.6.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
 遊技者から視認可能に設けられた電子部品と、
 前記電子部品の周辺に設けられた特定部材と、
 透光性を有する部材であって遊技者が該部材を透して前記電子部品及び前記特定部材を視
 認可能に設けられた透光部材と、
 表示手段と、
 を備え、

30

前記電子部品は、前記特定部材よりも前記表示手段から離間した位置に設けられ、

前記表示手段は、

第1レイヤで特定表示を表示可能であり、

前記第1レイヤの前面側の第2レイヤで特定文字表示を表示可能であり、

前記特定文字表示は、文字を形成する線によって囲われた特定領域を含み、

前記特定文字表示の前記特定領域から前記特定表示が視認不可能である、遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

40

【補正の内容】

【0005】

遊技機は、例えば付与量表示や報知表示といった各種表示に、文字を形成する線によっ
 て囲われた特定領域が形成される特定文字を用いている。また、遊技機は、例えば有利状
 態といった各種状態に対応する背景映像を表示する。このような特定文字と背景映像との
 関係については改善の余地がある。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

50

【補正の内容】

【0006】

本発明は、上記実情に鑑みてなされたものであり、特定文字を含む表示を、背景映像との関係において好適に表示することができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

10

手段Aの遊技機は

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

遊技者から視認可能に設けられた電子部品と、

前記電子部品の周辺に設けられた特定部材と、

透光性を有する部材であって遊技者が該部材を透して前記電子部品及び前記特定部材を視認可能に設けられた透光部材と、

表示手段と、

を備え、

前記電子部品は、前記特定部材よりも前記表示手段から離間した位置に設けられ、

前記表示手段は、

20

第1レイヤで特定表示を表示可能であり、

前記第1レイヤの前面側の第2レイヤで特定文字表示を表示可能であり、

前記特定文字表示は、文字を形成する線によって囲われた特定領域を含み、

前記特定文字表示の前記特定領域から前記特定表示が視認不可能である、

ことを特徴としている。

さらに、手段1の遊技機は、

手段1の遊技機は、

遊技者にとって有利な有利状態（例えば、大当たり遊技状態）制御可能な遊技機（例えば、パチンコ遊技機1、75SG001など）であって、

遊技者から視認可能に設けられた電子部品（例えば、LED基板303, 403, 603, 803）と、

30

前記電子部品の周辺に設けられ、該電子部品と同系色に形成された特定部材（例えば、ベース部材301, 401, 601, 801）と、

透光性を有する部材であって遊技者が該部材を透して前記電子部品及び前記特定部材を視認可能に設けられた透光部材（例えば、カバー部材302, 402, 602, 802）と

、

遊技者から視認困難または視認不能に設けられた所定電子部品（例えば、第1始動口スイッチ22A、第2始動口スイッチ22B、ソレノイド81, 82など）と、

前記所定電子部品の周辺に設けられた所定部材（例えば、第1始動口スイッチ22A、第2始動口スイッチ22B、ソレノイド81, 82などを固定する部材など）と、

40

表示手段（例えば、画像表示装置5）と、

を備え、

前記透光部材（例えば、カバー部材302）は、前記電子部品（例えば、LED基板303）と前記特定部材（例えば、ベース部材301）とに跨るように形成された装飾パターン（例えば、装飾パターン331）を有し（図10-12参照）、

前記所定部材は、前記所定電子部品と非同系色であり、

前記表示手段の表示領域は、第1表示領域と、該第1表示領域の周りの領域であって該第1表示領域よりも狭い第2表示領域と、を含み（例えば、画像表示装置5の表示領域は、第1表示領域20SH51と、第1表示領域20SH51の周りの領域であって第1表示領域20SH51よりも狭い第2表示領域20SH52と、を含むこと等）、

50

前記表示手段は、

前記第1表示領域と前記第2表示領域とにおいて、前記有利状態に対応する背景映像を表示可能であり（例えば、画像表示装置5は、第1表示領域20SH51と第2表示領域20SH52とにおいて、大当り遊技状態に対応する背景映像を表示可能であること等）、前記第2表示領域において、前記背景映像の前面側に、付与された遊技用価値の付与量に関する付与量表示を表示可能であり（例えば、画像表示装置5は、第2表示領域20SH52において、背景映像の前面側に、付与された賞球数に関する獲得数表示20SHKを表示可能であること等）、

少なくとも前記第1表示領域において、前記背景映像の前面側に、遊技用価値の付与量が所定量に到達したことを報知する報知表示として、遊技用価値の付与量が第1所定量に到達したことを報知する第1報知表示と、遊技用価値の付与量が第2所定量に到達したことを報知する第2報知表示と、を表示可能であり（例えば、画像表示装置5は、少なくとも第1表示領域20SH51において、背景映像の前面側に、大当り遊技状態において付与された賞球数が「キリバン」の数に到達したことを報知する獲得数報知表示20SHKHとして、大当り遊技状態において付与された賞球数が「1000個」に到達したときに「1000オーバー」との獲得数報知表示を表示可能であり、大当り遊技状態において付与された賞球数が「2000個」に到達したときに「2000オーバー」との獲得数報知表示を表示可能であること等）、

前記付与量表示は、前記有利状態において遊技用価値が付与される度に更新され（例えば、獲得数表示20SHKは、大当り遊技状態において遊技球が賞球として払い出される度に更新されること等）、

前記報知表示は、表示を開始してから特定期間が経過したときに表示を終了し（例えば、獲得数報知表示20SHKHは、表示を開始してから特定期間が経過したときに表示を終了すること等）、

前記報知表示に用いられる文字は、前記付与量表示に用いられる文字よりも大きいサイズの文字であり（例えば、獲得数報知表示20SHKHに用いられる文字は、獲得数表示20SHKに用いられる文字よりも大きいサイズの文字であること等）、

前記付与量表示及び前記報知表示に用いられる文字は、文字を形成する線によって囲われた特定領域が形成される特定文字を含み（例えば、獲得数表示20SHK及び獲得数報知表示20SHKHに用いられる文字は、文字を形成する線によって囲われた特定領域が形成される特定文字を含むこと等）、

前記付与量表示に用いられる特定文字は、前記特定領域から前記背景映像が視認不可能であり（例えば、獲得数表示20SHKに用いられる特定文字は、特定領域から背景映像が視認不可能であること等）、

前記報知表示に用いられる特定文字は、前記特定領域から前記背景映像が視認可能である（例えば、獲得数報知表示20SHKHに用いられる特定文字は、特定領域から背景映像が視認可能であること等）、

ことを特徴としている。

この特徴によれば、特定文字を含む表示を、背景映像との関係において好適に表示することができる。

10

20

30

40

50